

# 中津市 寺迫池ハザードマップ

## ■ため池ハザードマップについて

寺迫池ハザードマップは、地震や大雨等により決壊した場合に想定される浸水の範囲、避難経路、緊急連絡先等の情報を一枚の地図で示したもので、減災のために利用されるものです。

- ・避難所は中津市が指定する風水害指定緊急避難所及び風水害指定避難所を表示しています。
- ・緊急を要する場合にはがけ崩れ危険箇所以外の 高台に一時的に避難してください。
- ・到達時間については解析結果時間であるため、決壊パターンによっては早まる可能性があります。
- ・浸水深、浸水範囲については、実際の深さ、範囲と異なることがあります。地図に示した範囲以外でも河川の氾濫により浸水する可能性があります。

## ■中津市から提供される避難情報について

中津市では、次に示す通り、災害の発生等により住民の生命・身体に危険が及ぶと判断される場合には避難勧告、避難指示を発令します。

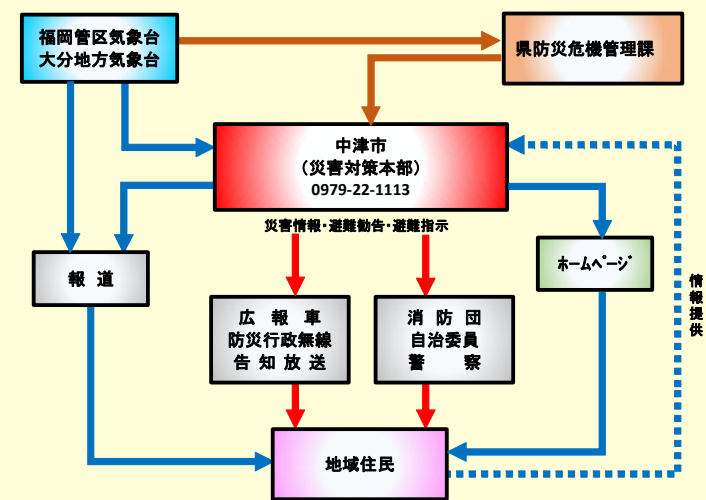
- (1)大雨、暴風、洪水の警報が発令され、避難を要すると判断される時。
- (2)河川が警戒水位又は特別警戒水位を突破し、なお水位が上昇するおそれがあるとき。
- (3)土砂災害警戒情報が発表され、山崩れやがけ崩れによる危険が切迫していると認められるとき。
- (4)津波警報が発表されたとき。
- (5)その他の踏査の状況から人命保護上必要と認められるとき。

### 〔風水害時の避難の勧告・指示の基準〕

前日までの雨量がない場合	当日の雨量が150mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。
前日までの連続雨量が40mmから100mmあった場合	当日の雨量が100mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。
前日までの連続雨量が100mm以上あった場合	当日の雨量が90mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。

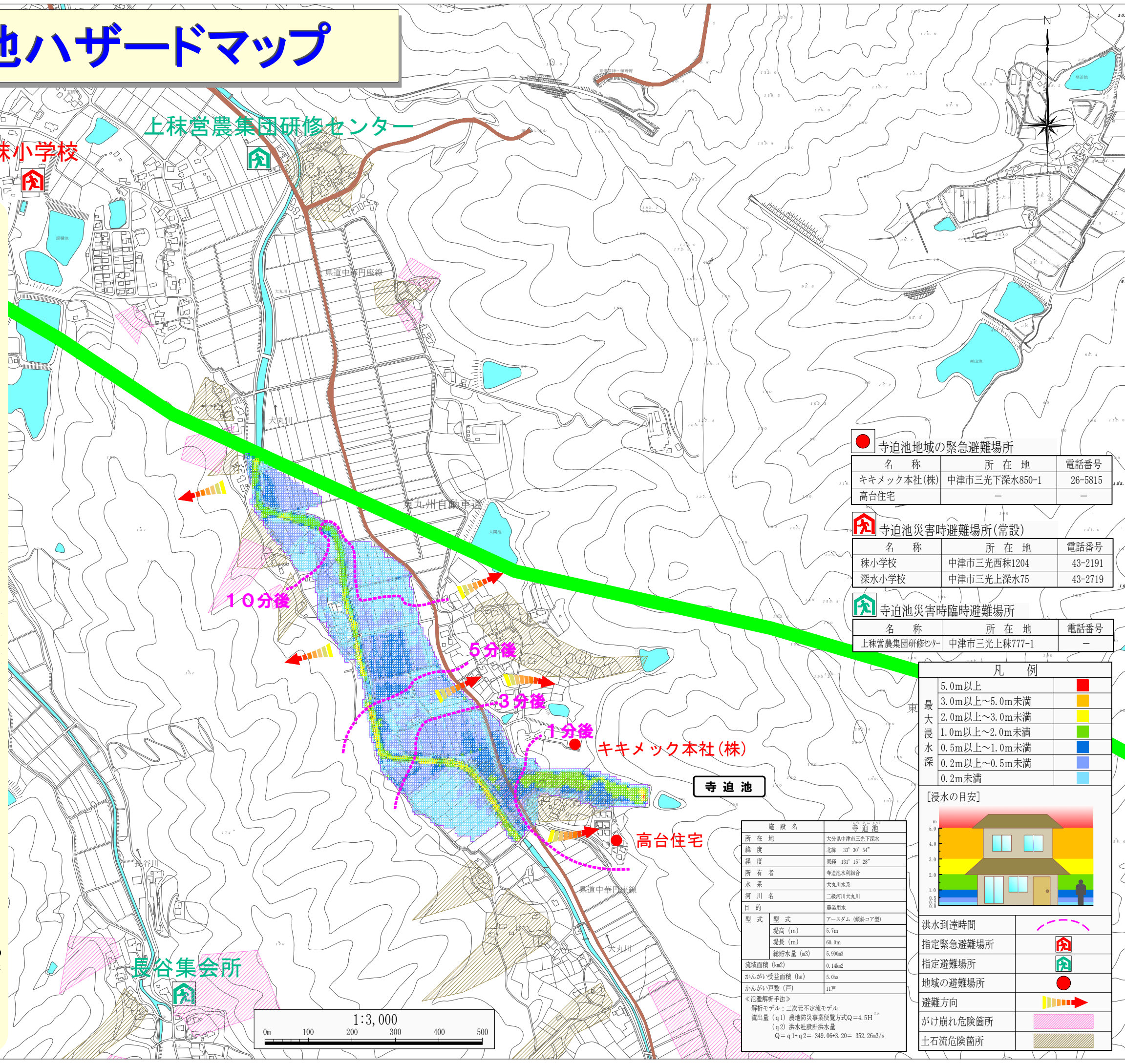
・土石流発生監視装置の各観測地点の実効雨量が警戒基準雨量、避難基準雨量を超過したとき

### ＜情報伝達経路＞



## ■緊急連絡先について

警察 110	消防 119	中津市役所(三光支所)	0979-43-2050
		中津市消防署(東部出張所)	0979-26-9222
中津市役所		0979-22-1113	
中津市消防本部		0979-54-2100	
中津警察署		0979-22-2131	



● 寺迫池地域の緊急避難場所

名称	所在地	電話番号
キキメック本社(株)	中津市三光下深水850-1	26-5815
高台住宅	-	-

🏠 寺迫池災害時避難場所(常設)

名称	所在地	電話番号
秣小学校	中津市三光西秣1204	43-2191
深水小学校	中津市三光上深水75	43-2719

🏠 寺迫池災害時臨時避難場所

名称	所在地	電話番号
上秣営農集団研修センター	中津市三光上秣777-1	-

### 凡例

最大浸水深	5.0m以上	■
	3.0m以上～5.0m未満	■
	2.0m以上～3.0m未満	■
	1.0m以上～2.0m未満	■
	0.5m以上～1.0m未満	■
	0.2m以上～0.5m未満	■
	0.2m未満	■



施設名	寺迫池
所在地	大分県中津市三光下深水
緯度	北緯 33° 30' 54"
経度	東経 131° 15' 28"
所有者	寺迫池水利組合
水系	大丸川水系
河川名	二級河川大丸川
目的	農業用水
型式	アースダム(傾斜コア型)
堤高(m)	5.7m
堤長(m)	60.0m
総貯水量(m <sup>3</sup> )	5,900m <sup>3</sup>
流域面積(km <sup>2</sup> )	0.14km <sup>2</sup>
かんがい受益面積(ha)	5.0ha
かんがい戸数(戸)	11戸

＜氾濫解析手法＞  
 解析モデル：二次元不定流モデル  
 流出量 (q1) 農地防災事業便覧方式  $Q = 4.5H^{2.5}$   
 (q2) 洪水吐設計洪水量  
 $Q = q1 + q2 = 349.06 + 3.20 = 352.26m^3/s$

洪水到達時間	→
指定緊急避難場所	🏠
指定避難場所	🏠
地域の避難場所	●
避難方向	→
がけ崩れ危険箇所	■
土石流危険箇所	■

